

諸塚村と民間企業 2 社が地方創生事業に関する協定を締結します 諸塚村民文化祭 諸塚村村制130年記念式典

森林認証の村・諸塚村

宮城県諸塚村は、国の町村制が施行された1889年に誕生し、今年で130年となります。長い歴史の中では、1907年に林業立村を唱え、戦後も自治公民館システムや農林業複合経営の構築などに取り組んできました。その成果が、近年では、環境と社会に配慮したシステムとして評価され、世界的な森林認証の取得や世界農業遺産の認定に繋がっています。

この機会に、諸塚村の地域資源を活用する企業2社と連携して社会課題の解決に取り組む「包括連携協定」を以下の内容で締結します。

日本全体の人口減少、高齢化、少子化、担い手不足と様々な課題はありますが、豊かな地域資源に恵まれ、それを大切に育ててきた先人に敬意を表し、これまでの130年を振り返りつつ、世界を見つめて、次の100年、若い世代の未来に繋がる新しい地域づくりに、官民連携で取り組みます。

協定調印式 日時 2019年11月17日(日) 11:00～

場所 諸塚村大字家代 諸塚村民グラウンド 諸塚村民文化祭会場

問合せ先 諸塚村企画課 Tel0982-65-1116 Email mkikaku@morotsuka.jp

【協定締結先とその内容】

★(株)JVC ケンウッド・デザイン (東京都)

設立 1996年 所在地 〒158-0097 東京都世田谷区用賀 4-10-1 世田谷ビジネススクエア タワー17F

連絡先 TEL:03-3708-2801 担当 柳沼広紀さま

コンシューマーユースで培った技術や経験から領域を広げ、BtoBや車載開発などのプロフェッショナルユースから、まだ見ぬ未来を目指すアドバンストデザインまでワンストップクリエイションに取り組んでいます。

諸塚村の広葉樹を活用する「どんぐり材プロジェクト」に2011年に参画。各地の森の音をインターネットで聴くことができるユニークなサービスForestNotesの音源マイクを諸塚村にも設置している。

協定内容：ForestNotesを通じた地域共創・地方創生活動

- | | |
|----------------------|------------------------|
| (1) 健康と福祉に関すること | (2) ジェンダー平等に関すること |
| (3) 産業と技術革新に関すること | (4) 住み続けられるまちづくりに関すること |
| (5) つくる責任つかう責任に関すること | (6) 気候変動の対策に関すること |
| (7) 平和と公正に関すること | (8) パートナースhipに関すること |

★(株)スープストックトーキョー (東京都)

設立 2016年(株)スマイルズより分社) 所在地 〒東京都目黒区中目黒 1-10-23 シティホームズ中目黒 203

連絡先 TEL 03-5724-8523 担当 倉重晋一朗さま

首都圏を中心に全国に60店舗以上を展開する食べるスープの専門店。めまぐるしく変化する価値観や生活形態の中でも、一杯のスープに象徴される「豊かな食事」を提案し続け、人々の生活を豊かで幸せなものにすることを目指す。2011年に「どんぐり材プロジェクト」に参画。店舗での諸塚村産材の活用のほか、諸塚村しいたけ、キクラゲを採用。諸塚村と共催する「森の恵みのスープ料理コンテスト」は、今年で7回目となる。

協定内容： (1) 木材および椎茸の森林認証製品の生産および活用促進に関すること

- | | |
|---------------------------------------|------------------------------|
| (2) 地域資源の保全、持続可能な生産推進および利活用に関すること | |
| (3) 諸塚村内の児童生徒の地域学習・東京研修および人材育成に関すること | |
| (4) 人材育成のための双方の職員研修および交流に関すること | |
| (5) 地域の活性化に関すること | (6) 地域の安全・安心の確保や災害時の支援に関すること |
| (7) SDGsの17の目標とターゲットに関すること | |
| (8) その他、本協定締結後に双方の協議により合意した連携事項に関すること | |